

平成8年度9月補正の公表

一般会計補正予算額は

1億4339万円



今年から地元で取れたお米が学校給食に使われます。

9月定例議会で一般会計の補正予算が成立しました。補正予算額は1億4339万円で、これにより一般会計の予算総額は45億339万円となりました。当初予算で立てた計画を変更するのが補正予算です。どのように計画が変更になったのか、その概要をお知らせします。

収入

町の一番大きな財源である地方交付税（財源不足を補うため国から交付されるお金）のうち普通交付税の額が決定するとともに、7年度からの繰越金が確定し、どちらも当初予算を上回る額が確保されたことから、増額の補正をしました。

収入全体では、町税の収入見込みも合わせて、当初予算以上の財源を確保できる見通しがついたことから、基金からの繰入金（貯金の取り崩し）を1億5千万円減額しました。

支出

支出については、主要な事業を取り上げて説明します。

防火水槽蓋設置事業

事故防止のため、町内10箇所の防火水槽にコンクリートの蓋を設置します。管理をする地元消防団の負担も軽くなりますね。

集水複合井戸設置事業

大規模災害時の生活用水確保のため、町内3箇所に集水複合井戸を設置する計画でしたが、これを4箇所に変更して、各地区1箇所づつ設置します。

補正予算額一覧

支出

項目	補正額
議会費	△ 6,054
総務費	△ 1,260
民生費	△ 59,532
衛生費	△ 2,177
農林水産業費	172,660
商工費	450
土木費	24,656
消防費	△ 761
教育費	15,408
合計	143,390

収入

項目	補正額
地方交付税	2,473
国庫支出金	171
県支出金	130,208
寄附金	190
繰入金	△ 149,227
繰越金	218,791
諸収入	△ 51,716
町債	△ 7,500
合計	143,390

(単位：千円)